

(別紙1号様式)

推薦調書(1)

職業部門		職種名	職名
ふりがな 氏名	経歴		
	勤務先	職種	在職期間
生年月日	昭和 年 月 日(歳)男・女 平成		
最終学歴	(昭・平 年 月 日 卒業・修了・中退)		
本籍	通算期間 年 月		
	団体歴		
現住所	〒 - Tel ()	団体名	役職
			在職期間
就業地	ふりがな 事業所名 (全従業員 人)		
	所在地		
受賞歴			受賞年月日
免許・資格等			取得年月日

(別紙1号様式)

推薦調書(2)

職業部門		職種名		職名	
ふりがな					
氏名					
卓越した技能者の概要					
技能の優秀性	功績・貢献の概要		後進指導育成の概要	現役性	
推薦者	市町村長				

推薦調書(1)及び(2) 記載上の注意

- 1 本調書は、被表彰者の選考のための基本となるので、鮮明に記載すること。
- 2 職業部門欄には、別表左欄の職業部門番号を記入すること。
- 3 職種名の欄には、別表職種右欄の職種名を記入し、職名欄には、その者の企業における職名を記入すること。
- 4 氏名欄には、戸籍に記載されている字画で氏名を明確に記入し、ふりがなを付けること。
- 5 生年月日の欄には、戸籍に記載されている生年月日を記入し、()内に表彰の行われる月の1日現在の満年齢を記入すること。
- 6 最終学歴欄には、最終学校名(大学、高専の場合は学部学科名を併記)及び卒業・修了(または中退)年月日を記入すること。本籍、現住所の欄には、本籍及び現住所を番地まで略さずに記入すること。
- 8 就業地欄には、推薦候補者が所属する事業所名及び事業所の所在地を記入し、事業所名にはふりがなを付けること。ただし、自営業の場合は、自営(〇〇〇〇店)と記載すること。
- 9 経歴欄及び団体経歴欄には、次の要領により記載すること。
 - (1) 勤務先欄及び団体名欄には、勤務した事業所名、団体名等を記入すること。
 - (2) 職種欄及び役職欄には、職歴について推薦事項に関係のある職種、役職名を記入すること。
 - (3) 在職期間の欄には、各職歴ごとの在職年月数を記入し、なお現職については表彰予定日をもって終期とする
と。
 - (4) 経歴の通算年月欄には、個々の在職期間を合算した年月を記載のこと。
- 10 受賞歴欄には、既往の表彰(技能に関するもの)の受賞年月日及び事由を記入すること。また、賞状の写し(賞状がない場合は盾やトロフィー等、受賞したことがわかる写真(賞名、年、氏名等が判別可能なもの))を添付すること。
- 11 免許・資格等欄には、免許、資格、特許、実用新案等を有する者についてはその種類を、技能検定に合格している者については技能士の名称(〇級〇〇技能士)を記入し、すべての免許証・合格証書等の写しを添付すること。
なお、技能者として表彰される場合に直接関係のない、例えば、一般の自動車免許等は記入しないこと。
- 12 卓越技能者の概要欄には、次の要領により記載すること。
 - (1) 技能の優秀性の欄には〇〇の技能のうち特に〇〇〇(作業工程及び完成までにおける部分的または全体的作業)の技能が(他の技能者に比しどの様に)優れており、全国・全道・業界随一または高い評価を受けている等記載すること。
 - (2) 功績・貢献の概要欄には、技能の優秀性に伴う作業の改善、治工具の開発、能率の向上等により企業、産業界、社会に貢献した成果を記入すること。
 - (3) 後進指導育成の欄には、現在まで後進指導者の指導育成に当たった方法・対象・効果等の概要を記入すること。
 - (4) 現役性欄には、現在その作業に従事している状況が判断できるよう記入すること。
 - (5) なお、それぞれの業績を立証または説明するための資料(新聞記事、説明書、図書、写真等、原則として返還を要しない資料)をできる限り収集し、添付すること。この場合、専門用語には、ふりがな、内容等を付記すること。

推 薦 理 由 書

本 籍 (都道府県名)

現 住 所

氏 名

生年月日

上記の者は、昭和〇〇年〇〇会社〇〇工場に〇〇工として入社し、以降終始〇〇〇の製造の業務に従事し、幾多の考案、改善によって生産能率の増進に貢献するとともに、後進技能者の指導育成に尽くしたものであるが、特に〇〇〇の技能（作業工程において他に比し特に技能が評価できるもの）については業界における第一人者といわれている。

1 〇〇〇の技能

卓越した技能の内容（〇〇〇の技能のうち特に卓越しているものと評価できる技能）

2 〇〇〇の考案

特許、実用新案、改善し効果をあげた内容等

3 後進の指導育成

指導育成の実績及び指導の現況

(推薦理由書作成要領)

1 候補者の技能、実績については、上記作成例により本表彰に相当するものについて具体的、詳細に記載すること。

2 用紙は、A4判を使用し、横書で浄書すること。

(別紙3号様式)

受賞環境調書

 (候補者名) が次の事項に該当しないことを確認した。

- 1 破産者で復権を得ない者
- 2 刑事事件に関して、現に起訴されている者
- 3 禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わった日から10年を経過しない者
- 4 罰金刑に処せられ、その執行が終わった日から5年を経過しない者
- 5 執行猶予付きの刑では、当該執行猶予期間を経過しない者
- 6 その他表彰することが適当でないと認められる者

令和 年 月 日

所属・推薦者名

(別紙4号様式)

令和 年 月 日

市 町 村 長 様

〒

所 在 地

団 体 名

代表者氏名

推 薦 願

次の者は、卓越した技能者として、北海道知事表彰を受けるにふさわしい者
と思われますので、北海道知事あて推薦願いたく、関係書類を添えてお願い申
し上げます。

記

1 推薦者氏名

2 添付書類

(1) 推 薦 調 書 (1) 及 び (2) (別 紙 1 号 様 式)

(2) 推 薦 理 由 書 (別 紙 2 号 様 式)

(3) 受 賞 環 境 調 書 (別 紙 3 号 様 式)

(4) 住 民 票

(別紙5号様式)

令和 年 月 日

北海道知事 様

市 町 村 長

卓越した技能者表彰候補者推薦書

次の者は、卓越した技能を通じて社会に貢献した事績が顕著でありますので、北海道表彰規則に基づき表彰されるよう推薦します。

記

1 職 種

2 ふりがな
氏 名

3 生年月日・年齢

4 住 所